

# vol.43

# アイアム

LOGO DESIGN by Aimi Kawagoe

**特集** 今さら言えない!今さら聞けない? ~男女共同参画と高齢化~

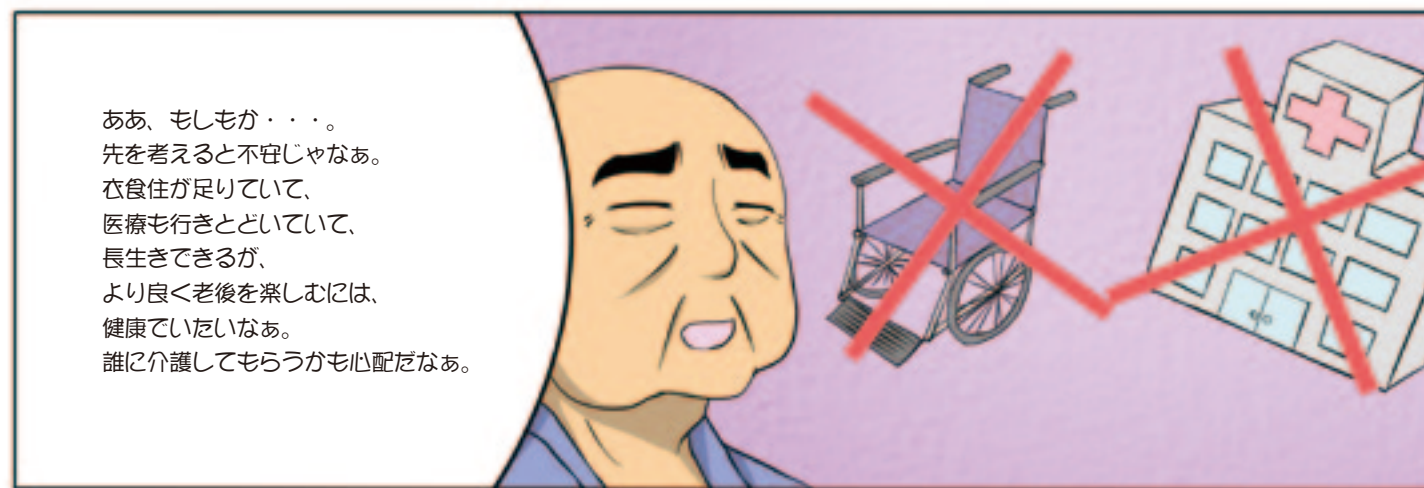
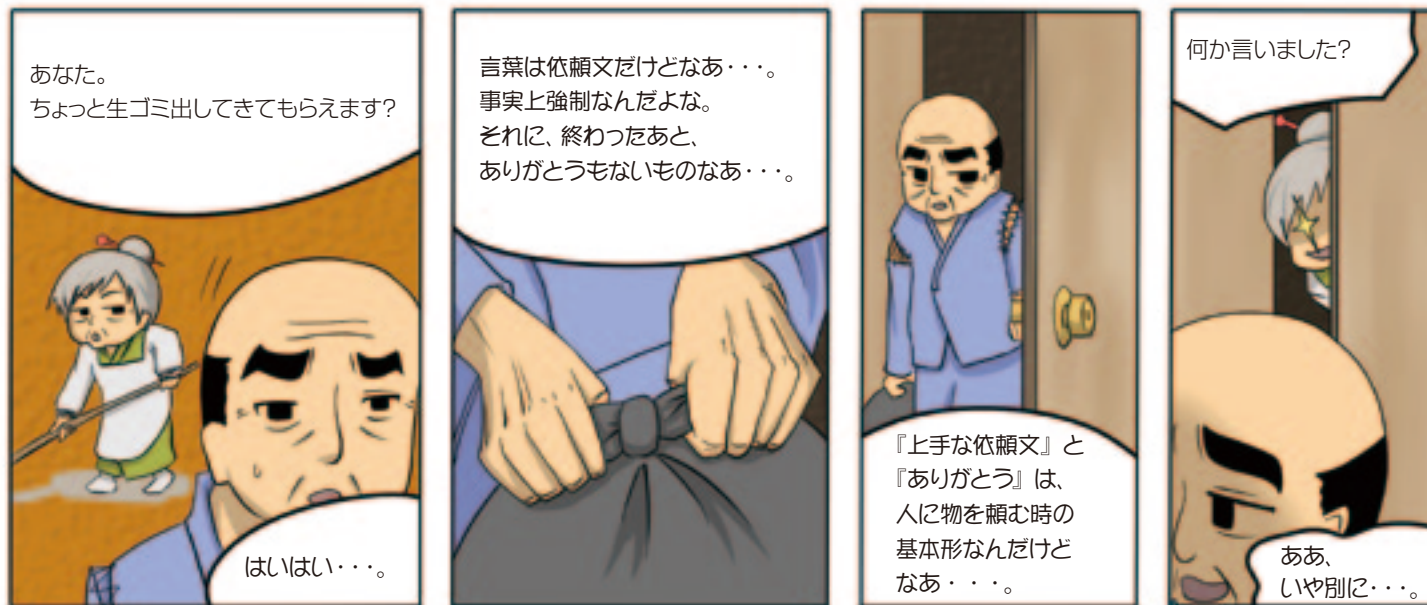
子どもが思春期になっちゃった!ちゃんと話してる?

僕らの本音 ~固定的性別役割分業観のホントのところ編~

アラ還世代の妻よりひと言

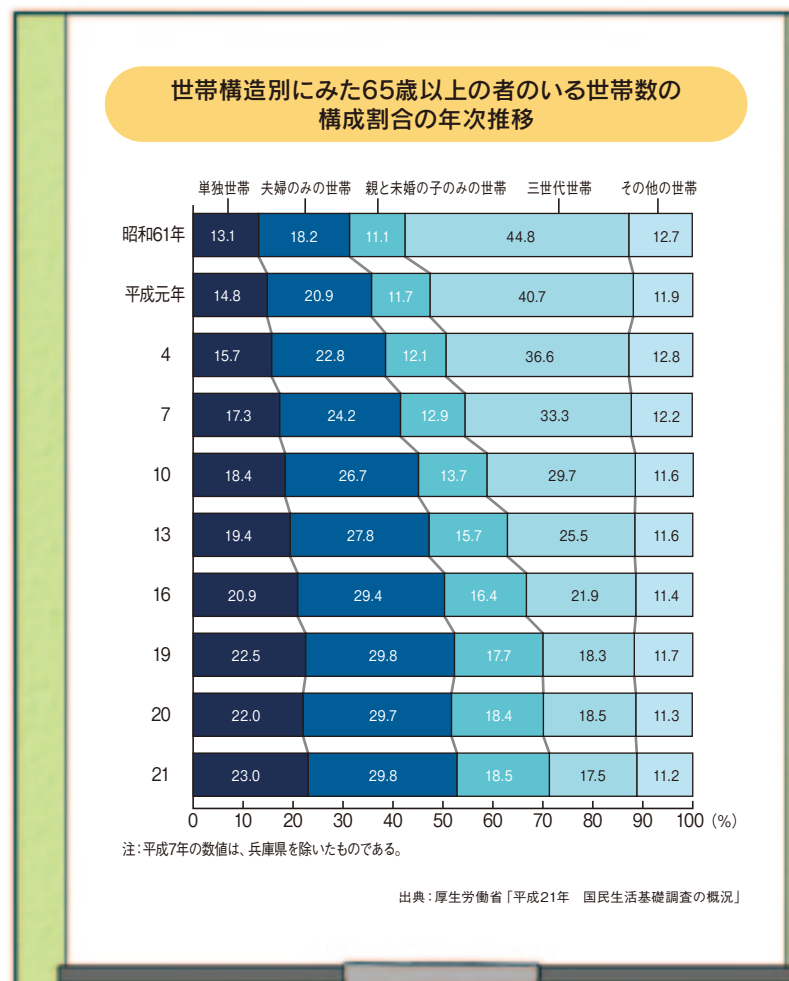
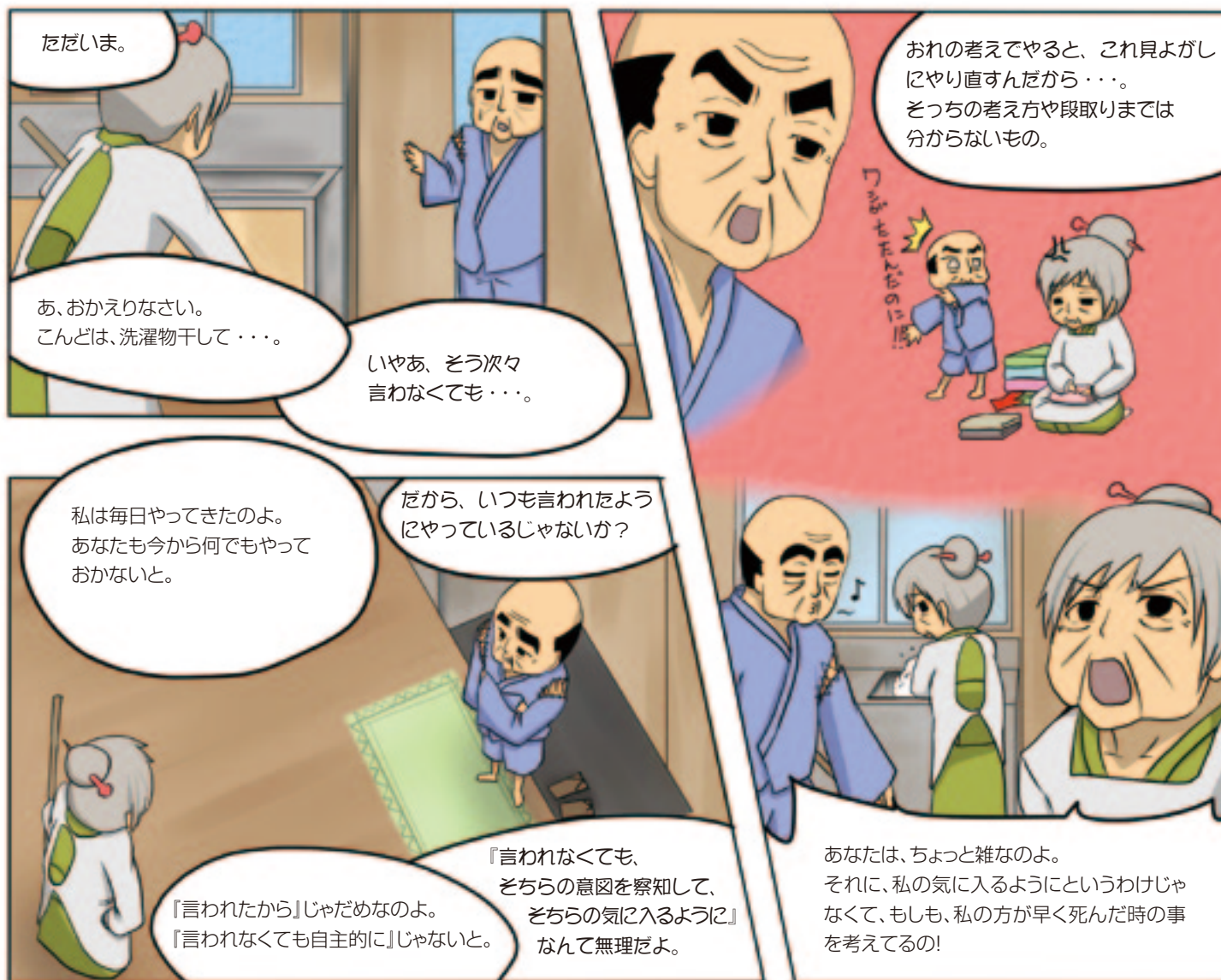




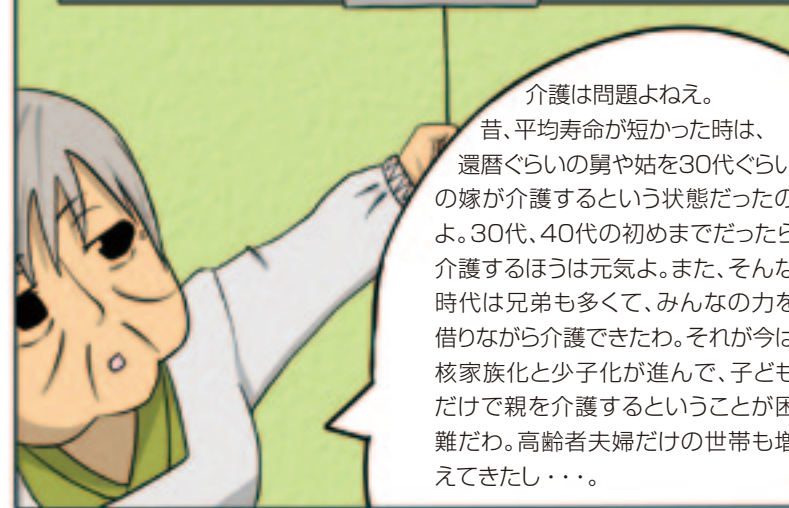


## 特集 今さら言えない！ 今さら聞けない？ ～ 男女共同参画と高齢化～

高齢化がすすんでいくと、男女共同参画社会の実現が必要となってきますが……。『なぜだ？』とお思いになったあなた、メゾン・ド・アイアムにおいて下さい。



そう！ だからこそこんな時代は、男女共同で夫婦で助け合っていないと……。介護サービスなんか上手に利用して、乗り切るしかないのよね。介護がなくても、孫守りなどがあつたら忙しいわよ。これからは男の人も家事ができないと、家の中がまわっていかないわ。





# 子どもが思春期になっちゃった！ちゃんと話してる？

今回は、思春期の子どもをかかえているお父さん、お母さんに集まっていただき、お話を伺いました。

編集委員：よく「思春期の子どもって家で口きかない」って言いますが、みなさんのお宅ではどうですか？

父A：よく聞くけどそんなことないよね？ウチはよく話すよ。

一同：え〜！

母A：娘は中学に入ったころからしゃべらなくなったな。「私の部屋に入らないで！」なんて偉そうに。この間まで可愛かったのになあ〜。でも友達のところに比べたらまだマシ。男の子だけど、何年も口きいてないって…。

父B：うちの高校生の娘は母親をアッシー君に使ってるから、車の中で少し話してるらしい。父親の僕とはあまり…。大学1年の長男は高校生の時は僕とはわりとしゃべったかな？

母B：ウチはひどいよ！長女は中学の時全然口きかなかった。ブスツとしてるから「なんか気に入らないなら言いなさい！」って怒ったけど、「別に〜」。県内の大学に進学して、私がアッシー君になってから、マシになったかな。長男も同じように口きかなくて、そのうえ中3の時「勉強する意味がわからん！」と言って不登校と引きこもり。

母C：ウチは高校になってからそれ！どうやって対処した？

母B：とりあえず、日々は部屋の外からこちら側の連絡事項だけ一方的に言って出勤。高校については、進学した場合としなかった場合と色々選択肢を示して、「自分で結論を出しなさい」って。そうしたら、自分で「進学する」って…。結果として3週間ぐらいだったけど、いつ終わるか分からないし不安だった。

母C：ウチは高校へ入ってから学校辞めたいって。何度も怒鳴ったり、言い合いしたり。学校行かなくて勉強遅れるとますます行きたくなくなる悪循環。コミュニケーションはとれていたから、何とか話し合いで乗り切ってきたけど、今でも学校から電話があるとドキッ！

母B：今は毎日“ウザイ”“ダルイ”って言いながら何とか高校通ってるわ。

編：口きかないくせに、そんな事だけは言うんですよね？そのくせ「何が“ダルイ”の？」って聞いても「別に〜」。心の中が分からない時期。小さい可愛いころから変わってしまったって言うか…。

母D：ウチはそれ小6の頃から言いだした。“ウザイ”“キモ”って。私は自分が女ばかりの中で育ったから、男の子が分からなくて…。

母E：私もわかんなかった！小学校の時はランドセル勝手にあけて学校からのプリントを見ても何も言わなかったのに、中学になったら、急に怒るようになって…。「今まで平気だったのに何よ！」って感じ…。

母D：そうそう！それで、私がイライラしてたら、夫が「まあ、まあ…」って。でも、今度長女がそうになったら、夫がイライラして、私が「まあ、まあ…」って。

編：同性のほうがやっぱり気持ちを理解できるのかな？

父C：ウチは娘2人だから僕は子どもの気持ちが分からないねえ…。長女は母親とはわりと話してたけど、次女は中2の頃から母親とも必要最低限の事しかしゃべらないみたい。中学の卒業式で友達と笑ってる顔見て、久しぶりに娘の笑顔を見た気がした…。今、大学生だけど、このまま嫁に出ちゃったら寂しい気がするなあ。

父B：大学生ともなると、連絡してくる時は『お金』の時だけだね。

編：子どもどうしてもキチンと話さなきゃいけない時や、問いたださないといけないような時、説教しなきゃいけない時はどうしてますか？

父A：子どもが機嫌良くてよくしゃべる時ってないの？もちろんそんな時でも自分の都合の良い事しかしゃべらないと思うけど。でもそこを根掘り葉掘りと誘導尋問。あとは、周りの人から情報収集して…。

母D：すごいですね(笑)でもやっぱり男の子は父親かな？肝心なときビシッと。ウチの夫は子どもが小さい時はあまり関わってくれなかったけど、思春期を機に父親になったって感じ。男の子にとっては父親の方が話しやすいのかな？

母F：でもウチの長男は私の方と良く話すけど…。年齢があげると交友関係が広がって把握しきれないわ。時々携帯のメールチェックするんだけど。

父A：そんなことしてるんだ！驚き！

母F：プロフ更新も時々チェック！行動を把握するために。

一同：へ〜

母E：前の『アイアム』に性教育の事が載ってたけど良かったよね。男の子にはやっぱり父親から言ってほしいよね。

母A：じゃあ、女の子は母親からか？言いづらいなあ。今はあまりパソコンやってないけど、高校になって携帯持ち出すというんな情報入って来るし。今のうちかな？

母F：高校じゃあ遅いよね。

母B：自分の思春期を思い出すと、「まあ、仕方ないか」と思うんだけど…。上の二人が思春期真っ只中だった頃は下の小学生がかわいくてね。「ママが一番好き」なんて言ってくれてたのに、今はその子も同じようになってしまって。3人目でも慣れないし今が一番辛いかも？

母F：そうか！私も今は3人目が『癒し』になってる！それがなくなるとキツイわ！

編：子育てが終わって、その子が家庭を持った頃、「その節はご迷惑をおかけしました」って言ってくれるんじゃないでしょうか？

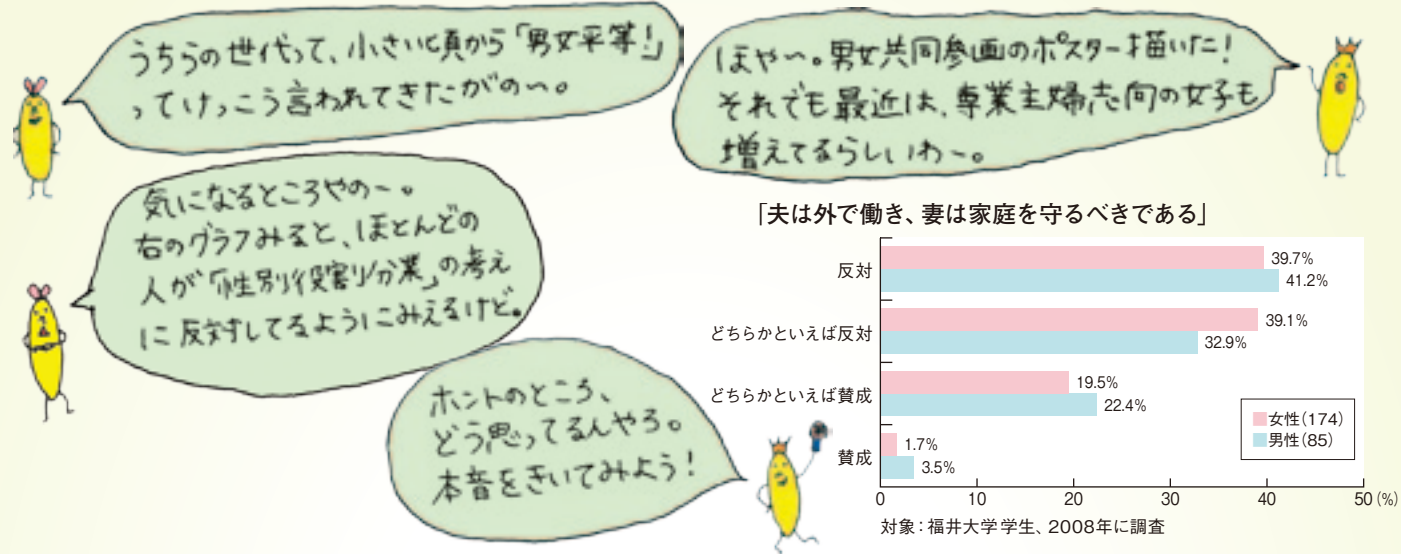
一同：そんな日来るかなあ？



# 僕らの本音

【固定的】

「性別役割分業」意見のホントのところ系編



男性・25歳  
性別役割分業に反対

結婚したら、家事とかしたい。結構掃除も洗濯も好きだし、ちゃんとしたなって思う。料理も好きだし、嫁にうまいと言わせたい。必要性があれば自分が家に入ってもいいと思う。収入が足りなかったら、アルバイトするし。自分の母親の信条どおり、絶対子どもには朝ご飯食べさせたい。もし、嫁がそれできんかったら、俺が早起きする。ご飯と味噌汁くらいは作る。嫁にやれとは言わない。女の子のわがママを許すのが、男だと思う。

男性と女性でやっぱり適性があるんかなって思う。やっぱり男の方が力があるし、力仕事は男の人かなとか。何でも一緒とは思わない。女性が権利を主張してもいいけど、どうしても差がでてしまう部分はあるやろなと思う。男が仕事、女が家庭ってのも、役割的には合ってると思う。それでひとつのチームやと思うしさ。働いていく上でも生きていく上でも身体的な条件が違うでさ。



女性・24歳  
性別役割分業に反対

男は頼りになる人、ドンツと構えてる人がいいなって思う。女はやっぱり家庭的みたいな。古い考えやと思うけど、女は家のことできたほうがバランスとれてるかなあって思う。彼氏できると、お世話してあげたいって思うし、やっぱりお父さんみたいな人を好きになる気がする。何か亭主関白みたいな。



女性・24歳  
性別役割分業に賛成

極端なこと言うと、やっぱり男が一家守って、女は家のことやれって思う。俺家事はせんよって感じかな。協力はせなあかんとは思って、主に相手がやってほしい。もし子ども生まれたら、仕事休んでほしい。でもそれは理想で、現実には働いてもらわなあかんかな。



男性・24歳  
性別役割分業に賛成

性別役割分業には反対していても、実際にどう思っているのかは人によ、バラバラやね。社会的には「反対」するのが一時的だと感じていても、自分の思いと一致するとは限らんのかも。



逆に、性別役割分業に「賛成」していても、現実にはそう簡単に切り替えられないから、修正していく、ということもあるみたいやの。生きていく環境によって、考え方を変えていく可能性は十分にあるね。理想を持つのも大切だけど、現実とちゃんと向き合っていくことが必要やね！



## アラ還世代の妻よりひと言

先日あるテレビ番組で『おじいちゃんの子育て』という講座を紹介していました。都会の話題でしたが、昔と違う育児の常識を助産師さん達が教えていました。日中、孫の面倒をみるおじいちゃん、おばあちゃんはその大変さと喜びを両方味わっているようです。今回は三世同居の家庭を何件か取り上げてみました。

### ◎A子さん宅 孫2人

A子さん宅の若夫婦は土、日が休みでないため、家族そろって出かけることがほとんどありません。孫2人のうち男の子の少年野球にはAさんの夫が付き添い、若夫婦のかわりに地区の行事に出るのもAさん夫婦の仕事です。Aさん夫婦は、お嫁さんが年に何度かまとまった休みを平日に取れるので、自分達の旅行などの予定はその時に入れ、家族で時間の使い方を工夫しています。家族みんなで食べる食事は朝食だけなので、料理の得意なAさんは家族団らんのためにいろいろな献立を考えるのを生きがいにしています。

### ◎B子さん宅 孫2人

B子さん宅はまだ夫が働いているので、孫の面倒はBさんがみています。Bさんは自宅でお茶やお花を教えますが、自分の教室のスケジュールと、孫の世話の時間を調整するのがひと苦労です。孫2人は習い事を週に2〜3度しているので、その送り迎えもスケジュールに入れなければなりません。でもBさんの娘が旅行や深夜映画に連れていってくれたり、教室のある日は残業せずに帰宅してくれたり協力してくれます。「何とかやりくりができるのも実の娘夫婦と同居しているメリットかも…」とBさんは話しています。孫たちが「おばあちゃん大好き!」と言ってくれるのもうれしいことです。

### ◎C子さん宅 孫2人

C子さん宅は若夫婦が教員なので、早朝から夜遅くまで、主にCさんが孫の面倒をみています。Cさんの夫は持病があるので、孫が学校や保育園に行っている間にCさんが家事や畑仕事などをほとんどこなしています。年に2回ほど家族みんなで行く旅行を若夫婦からプレゼントされますが、土、日にしか行けません。これまで専業主婦だったCさんは、たくさんの友人と平日にいろいろな所に出かけていましたが、それは最近できなくなりました。でも、家族みんなで行く旅行もにぎやかで楽しくとても癒されます。旅先で撮った孫たちとの写真を見るたびに、日頃の疲れも和らぎます。



福井県は共働き率が日本一なので、祖父母の協力があるととても助かります。同居率も福井県は2位なので、その点では恵まれているかもしれません。一方大変なのは核家族の家庭です。時間的にゆとりのある中高年が子育ての為にボランティアをしたり、地域で協力し合うなどの対策ももっと必要かもしれません。自分の孫への愛情をさらに広げて、地域全体の子どもを見守っていくことが大切だと思います。

ちょっと子育てのお手伝いをしてみようかな? そんなあなたには、地区のイベントや学校行事などで子どもを一時預かりする「ちく・たくサポーター」もあります。興味のある方は、登録してみませんか。

お問い合わせ先：男女共同参画・少子化対策室(電話 0776-20-5353)

《今回のひと言》

次世代を影で支える祖父母パワー



## おすすめBOOK

かわいいころを過ぎたら  
「ママはぼよぼよザウルスがお好き」  
リュウの思春期ルポ



青沼貴子 著 発行元：メディアファクトリー 価格：各998円（税込）

漫画家の青沼貴子さんはご自分の子ども達が小さい時、子育て漫画「ママはぼよぼよザウルスがお好き」が大ヒットした作家です。その頃漫画を読んで、「こんな悩みウチだけじゃなかった！」と、胸をなでおろした方も多かったのではないのでしょうか？今度は、その子たちの「その後バージョン」です。今、思春期の子育て真っ最中の方、「そうそう！」と爆笑間違いなしです。同時に「みんな同じように悩んでるんだね」と安心できるでしょう。まだ子どもがその年齢に達してない人にもお勧めです。必要以上に思春期を恐れないためにも。思春期を終えたばかりの方は懐かしく笑って下さい。

かわいいころを過ぎたらアン18歳  
「ママはぼよぼよザウルスがお好き」  
アンの思春期ルポ



## 今回の表紙

夕方、お宅にお邪魔すると、お母さんの後ろでちょっぴり恥ずかしそうな征一郎さんでしたが、あいさつをするとすぐに打ち解けてくれました。

表紙の絵は、家族みんなで料理を作っているところです。細いそうめんは爪楊枝で色をつけ、とても苦労したとのこと。

お父さんもお母さんも、宿直のある仕事をされていて、家族みんなが当たり前のように家事を助けあっているそうです。そんな自然な家族の姿が絵に表れているなぁと思いました。得意な教科は、「図工と生活！」と迷わず答えてくれました。これも納得！お部屋には、征一郎さんの絵や粘土細工が飾ってあったり、近所の川でつかまえた生き物を飼っていました。

将来の夢は「飛行機の運転手か、歯医者さんか、消防士！」夢いっぱい征一郎さん、帰りには話しながら折ってくれた折り紙のお土産をもらい、とても温かい気持ちになりました。将来が楽しみな征一郎さんです。



東藤島小学校 2年  
櫻井 征一郎さん

## パートナーからの暴力ホットライン

夫婦や恋人などからの**身体的暴力・精神的暴力・経済的暴力・社会的暴力・性的暴力・子どもを巻き添えにした暴力**に対し、下記機関があなたを支援します。

福井市男女共同参画・子ども家庭センター 相談室	福井市手寄 1-4-1 (アオツサ5階)	0776-20-1541	水曜日～月曜日 (休所日：毎週火曜日、12/29～1/3)	9:00～18:00
配偶者暴力被害者支援センター	福井県生活学習館 (ユウ・アイふくい)	0776-41-7111 0776-41-7112	火曜日～日曜日 (第3日曜日、国民の祝日の翌日を除く)	9:00～16:45
	福井県総合福祉相談所 女性相談課	0776-24-6261	月曜日～金曜日 土・日・祝日	8:30～22:00 17:15～22:00
	福井健康福祉センター 福祉課	0776-36-2857	月曜日～金曜日 (国民の祝日を除く)	9:00～16:45
福井県警察本部 女性被害相談電話	福井市大手3-17-1	0120-29-2170 0776-29-2110	月曜日～金曜日 (土・日・祝日は留守番電話)	8:30～17:15
福井地方法務局 女性の権利ホットライン	福井市春山1-1-54 (福井春山合同庁舎)	ゼロナゼロのホットライン 0570-070-810 (PHS,IP電話からはつながりません)	月曜日～金曜日	8:30～17:15
福井県人権センター	福井市手寄 1-4-1 (アオツサ7階)	0776-29-2111	火曜日～金曜日 第2,4日曜日とその前日の土曜日 (国民の祝日を除く)	9:00～17:00
公益社団法人 福井被害者支援センター	福井市文京2-13-5	0120-783-892 0776-88-0800	月曜日～土曜日 (国民の祝日を除く)	10:00～16:00
特定非営利活動法人 福井女性フォーラム	福井市光陽4-2-17	0776-63-5905	水曜日	19:00～21:00

DV相談ナビ (配偶者からの暴力被害者支援情報サイト)

内閣府 男女共同参画局

0570-0-55210

配偶者からの暴力(DV)に悩んでいる方へ  
あなたのお近くの相談窓口をお答えします

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV防止法)があなたを守ります。

## 編集後記

現在のメンバーで最後のアイアムとなりました。

男女共同参画社会に対する考えは人それぞれですが、相手の意思を尊重し、かつ、自分の意思を言葉で伝えることがすべての人間関係の基本だと思います。

アイアムをきっかけに男女共同参画社会を身近なこととして考えてくれる人が少しでも増えることを願っています。

企画・編集/アイアム編集委員

市川 薫 児玉 定美  
瀬戸 よしみ 廣瀬 静子  
藤田 恭平 (50音順)